



筑豊のシンボル「香春岳」は五木寛之の「青春の門・筑豊編」で有名な山で
一ノ岳は石灰の採掘で半分程の高さになりましたが、香春町の名前の由来にもなった山。
香春町にはその他にも300m～760m程度の素晴らしい低山があります。

**この低山を10座登るスタンプラリーにスマホを使ってチャレンジ!
10山のスタンプをコンプリートすると素敵なオリジナルグッズをプレゼント!**



1 障子ヶ岳 427m

戦国時代に山城が築かれていた山。本丸跡、二ノ丸跡、北ノ丸跡などがくっきりと残り、往時の様子を偲ぶことのできる点に特色がある。味見峠からの登山道は明瞭で、迷うところはない。草木問わず花も多く、ハイキングを楽しむのにぴったりである。

※悪路あり。登山口まで徒歩のみ。車不可



2 大坂山 573m

呉ダム渓流公園から九州自然歩道を兼ねる登山道をたどって山頂へ。登山道、道標ともによく整備されており、安心して歩ける。公園ふうの山頂は居心地がよく、そこから西へ下った薬師ノ頭へ足を延ばせば、胸のすく展望が得られる。



3 愛宕山 488m

湯山第一登山口からのルートにはヤマザクラの巨木が点在する。途中の森は照葉樹林が美しく、森林浴気分が歩ける。登山道は硬く踏まれており、初めてでも安心して歩ける。頭上の開けた山頂は開放感があり、のんびりくつろげる。



4 小富士山 337m

道の駅香春にある万葉公園が登山口。歩き始めはやや急登だが、尾根に乗れば緩やかになる。山頂まで約50分。後醍醐天皇の皇子、懐良親王ゆかりの里山である。登山道は明瞭で、懐良台、鶴が峠といったランドマークもあり、安心して歩ける。



5 三ノ岳/香春岳 508m

筑豊のシンボリックな山として知られる。一ノ岳、二ノ岳、三ノ岳の三峰から成る石灰岩の山である。登山口は五徳峠。現在登れるのは三ノ岳のみで、ファミリーコースと岩登りコースがある。前者は緩やかな上りが多く、子ども連れでもOKだ。



6 牛斬山 580m

福智山系の長い稜線の南端に位置するピーク。山頂部は広々とした草原で、展望も雄大。気持ちのよいハイキングを楽しめる。ルートは複数あるが、長光新道登山口からの半時計回りの周回がおすすめ。黄色い道標に従えば、迷うところはない。



7 赤牟田ノ辻 759m

福智山系の稜線上にある標高点ピーク。後入道登山口から境界尾根、稜線、鮎返新道をたどって周回可能。きついアップダウンはあるが、草付きの山頂に立てば、素晴らしい展望できつさも吹き飛ばす。自然林も多く、山登りの醍醐味を堪能できる。



8 金満山 526m

香春町と北九州市を分ける境界尾根にある四等三角点ピーク。山頂周辺には落葉樹が多く、春は新緑、秋には絶品の紅葉が楽しめる。また、絹糸ノ滝、石灰の露岩帯など見どころ多数。英彦山の秋の峰入り道で、修験道の行跡もある。



9 新城 403m

山頂は、戦国時代の山城跡。後入道登山口からこもれび溪谷口を経て、香春町と北九州市を分ける境界尾根を東へたどる。目立たないピークだが、自然林に包まれた登山道にはいぶし銀の趣があり、気持ちよく歩ける。秋には紅葉も楽しめる。展望台からの景色は圧巻。



10 茶臼山 408m

山頂には戦国時代の山城跡が残る。後入道登山口からこもれび溪谷口を経て、香春町と北九州市を分ける境界尾根を東へ。新城分かれから北進して山頂へ。登山道は明瞭で、道標も整備されている。自然林に包まれた尾根歩きが楽しい。

※各所の駐車場は狭いため、できるだけ乗り合わせの上、お越しください。

お問い合わせ先

香春町観光協会

E-mail:kawara_kankoh@star.ocn.ne.jp
TEL.0947-85-8035(平日9時～17時)

福岡県田川郡香春町高野1121-2(JR香春駅内)

香春町観光協会 検索



【協力】香春道草の会